

事務事業評価シート

No.	事務事業名	所管部課
12	市民まつり補助金	生活文化スポーツ部文化振興課

事務事業の概要	<b>事務事業の目的</b>		<b>根拠法令等</b>
	心のふれあいまちづくりをめざす西東京市民まつり実行委員会の運営に要する経費の一部を補助することで、西東京市民まつりを開催し、地域福祉の増進、地域住民の連帯感、ふるさと意識の醸成を図り、より良いコミュニティの形成に寄与することを目的とする。		<input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例・規則 <input type="checkbox"/> 政令・省令 <input checked="" type="checkbox"/> 要綱・要領
	<b>事業の概要</b>	<b>事業の概要</b>	
	西東京市民まつりは、市民と市との協働によるまつりとして、実行委員会を立ち上げ、運営しており、いこいの森公園を会場として、「新しいふるさとの創造」をテーマに毎年、11月の第2週の土曜日・日曜日の2日間で開催している。  <b>【西東京市民まつり内容】</b> ①出店(市民、市内企業、姉妹都市・友好都市、商工部門、農業部門、行政による) ②市民団体等による演芸 ③市民団体等によるまつり会場までのパレード行進 ④商工部門による展示	<b>【補助対象者】</b> 西東京市民まつり実行委員会 ※委員は16団体からの推薦者で構成  <b>【補助対象経費】</b> ①会場設営費 ②広報費 ③運営費 ④事務費	
<b>事業開始時期</b>	合併以前	<b>実施形態</b>	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他 ( )

事業費データ	項目	単位	27年度	28年度	29年度	30年度
	事業費(A)			8,900	8,900	9,000
財源内訳	国庫支出金・都支出金	千円				
	地方債					
	その他 ( )					
	一般財源		8,900	8,900	9,000	9,000
所要人員(B)		人	0.84	0.84	0.84	0.84
人件費(C)=平均給与×(B)		千円	6,421	6,265	6,436	6,651
臨時職員賃金等(C')		千円	0	0	0	0
総コスト(D)=(A)+(C)+(C')		千円	15,321	15,165	15,436	15,651
単位当たりコスト(E)=(D)/ (参加団体数)		千円	64	58	58	-

評価指標	指標名	単位	27年度	28年度	29年度	30年度	
	①来場者数(実行委員会発表)	実績値	人	122,000	198,000	150,000	/
	②参加団体数	実績値	団体	238	260	265	/
<b>《指標とした数値変化に対する要因分析など》</b> ①天候や近隣市でのイベント実施などが、来場者数に影響するものと思われる。 ②市民等にも西東京市民まつりが定着しているため、毎年、応募団体は増加している。							

事業環境等	市民・関連団体等の意見(アンケート結果など)	市民まつりでは、来場者及び出店者にアンケートを実施しており、アンケート結果では8割以上がリピーターとなっている。出店者も数年前からは配置可能数を超える応募があり、毎年度、抽選を行っている状況で、市民まつりが定着したことが伺える。				
	他団体のサービス水準との比較(平均値との比較、本市の順位など)	<input type="checkbox"/> 上 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 下	平成28年に近隣4市に調査した結果、ほとんどが実行委員会形式での実施で、いずれも補助金交付を行っている。開催日数が多い点や実施規模などを踏まえれば、比較的高い水準にあると考えられる。			
	代替・類似サービスの有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	会場の規模及び来場者数など、同規模での実施を代替できる事業等は他にない。			

**【一次評価】**

検証項目	判定	判定理由
事業の優先度(緊急性)	普通	緊急性はないが、継続して実施することが望ましい。
事業の必要性	普通	地域の活性化、市への愛着心の形成に寄与する事業である。
実施主体の妥当性	適正	事業効果を最大限に高めるため、市民と市が協働して実施する必要がある。
事業(補助)の対象	適正	実行委員会の運営経費を補助するものであり適正と考える。
事業(補助)の内容	適正	実施主体である実行委員会の経費を補助するものであり適正と考える。
受益者負担	課題有	自主財源の確保による補助金の支出抑制も検討する必要がある。
事業コスト	普通	規模に見合った事業コストである。
業務負担	普通	規模に見合った業務量である。
一次評価	今後の実施に向けた方向性	
<input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 廃止	一般出店の申込みだけでなく行政からの出店も増加している。演芸での参加についても、2日間ほぼ空白の時間がなく、市民の発表の場という認識も広まっていることから、今後も同様の規模での実施が望まれる。今後引き続き実施するにあたっての検討事項として、場内外の安全対策に伴う警備や会場設営費の人的費の高騰があり、自主財源のさらなる確保に向けて、実行委員会内での検討を進めていく必要がある。	

**【二次評価】**

検証項目	判定	判定理由
事業の優先度(緊急性)	普通	緊急性はないが、継続して実施することが望ましい。
事業の必要性	普通	地域の活性化、市への愛着心の形成に寄与する事業である。
実施主体の妥当性	課題有	実行委員会と市との共催による実施ではあるが、役割分担は明確にすべきである。
事業(補助)の対象	適正	実行委員会の運営経費を補助するものであり適正と考える。
事業(補助)の内容	適正	実施主体である実行委員会の経費を補助するものであり適正と考える。
受益者負担	課題有	自主財源の確保による補助金の支出抑制も検討する必要がある。
事業コスト	普通	規模に見合った事業コストである。
業務負担	多い	市民まつり実施に伴う調整等も含め、職員の業務負担は大きいと考える。
二次評価	評価の判断理由及び事業実施上の課題、今後改善すべき点等	
<input type="checkbox"/> 継続実施 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 廃止	実行委員会形式での運営や補助金の支出について否定するものではないが、市民まつり実施に向けた準備・調整等に関わる職員の業務負担は相当なものがあり、他の業務への影響も懸念される。より効率的で効果的な市民まつりの開催に向け、市と実行委員会の役割について改めて検証するとともに、自主財源の確保に向けては一般出店ブースの出店料などの見直しを図る必要があるものと考えられる。	

**【外部評価】**

外部評価	評価の判断理由及び事業実施上の課題や今後改善すべき点等
<input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 廃止	

**【行革本部評価】**

行革本部評価	評価の判断理由及び事業実施上の課題や今後改善すべき点等
<input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 廃止	

**【改善の方向性・スケジュールと改善実施にあたっての課題】**

改善の方向性・スケジュール	
---------------	--